

The Christmas Story – as told by Dr Sarah Baldwin

December 13, 2024 - Japanese



The Christmas Story

As told by
Rev. Dr. Sarah Baldwin

今日はイエス様の誕生にまつわる話を皆さんと分かち合えることをとても光榮に思います。多くの人々が、私がこれから話す話を語ってきました。

This is the story that
changes everything
about everything.

それは聖書という特別な物語で、すべてを変えてしまうような話です。奇跡と神秘に満ちた本当の話。



This is a story about a girl named Mary.

昔、イスラエルの北部、ガリラヤ湖の近くのナザレという町にマリアという少女が住んでいました。私たちはマリアの幼少期について詳しいことは分かりませんが、彼女がユダヤ人で、その当時はユダヤがローマの支配下にあったことを知っています。ローマ帝国は彼らの土地を占領し、その当時の支配者はヘロデ王でした。マリアはおそらく 14 歳くらいで、未婚で処女でした。このことは、これからお話しすることにとっても重要な意味を持ちます。マリアはヨセフという男性と婚約していました。ヨセフもまたユダヤ人で、彼の家系はダビデ王の家系でした。この物語が始まる数世紀前、ダビデ王は、ユダヤの民に愛される王として統治しており、何人もの預言者達が、ダビデ王の血筋から王が生まれ、その新しい王は正義と平和をもたらすと預言していました。ローマの支配下にあったユダヤの民にとって、彼らが握りしめていた希望だったのです。



An angel appeared to Mary.

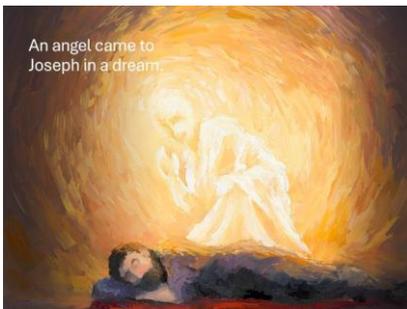
ある日マリアはひとりで家事か水を汲みに歩いていた時のことです。天使が彼女の前に現れたのです。聖書は、神がマリアに大切なメッセージを伝えるために天使を遣わしたと言っています。天使はいったいどんな姿だったのだらうと思いませんか？私は天使を見たことはありませんが、でも天使のような存在を見たら、きっと怖さを覚えると思います。あなたならどうですか？天使のような存在が神様からのメッセージを伝えに、あなたの前に現れたら、あなたは恐れますか？きっとほとんどの人が恐れを抱くと思いますし、それはマリアも同じだったと思うのです。天使はマリアに「恵まれた方、主はあなたと共におられます」と語りました。マリアは非常に恐れを感じました。そのマリアに天使は「恐れることはありません。あなたは身ごもり、男の子を生まれます。その子をイエスと名付けなさい。その子は偉なる者となり、『いと高き方の子』と呼ばれます。主なる神はその子にダビデの血統の王座を与え、永遠の支配者となる」と言いました。マリアは啞然としたに違いありません。「何をおっしゃっている

のですか？」とマリアは天使に答えました。「私はヨセフのいいなずけですが、処女です。妊娠するはずがありません。」天使は「マリア、聖霊なる神があなたの子宮に奇跡を起こします。あなたは身ごもるでしょう。あなたのいとこのエリサベツは神の奇跡の印として、高齢にも関わらず、身ごもっています。神に出来ないことはありません。

マリアは圧倒され、恐れ、畏怖の念を感じたに違いありません。そして、マリアは謙虚で力強く、美しく、「はい、私は神の僕です」と答えたのです。

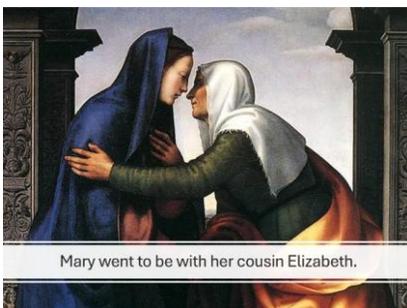
すごいですね。マリアが「はい」と答えた時、彼女がどんな気持ちだったのかを想像するのは難しいです。その時代のその文化では、未婚の女性が妊娠していることは、耐え難い辱めで、マリアは、婚約は破棄されるだとうと思ったかもしれません。また自分の家族が自分のことを恥だと思って、苗字を持たせてもらえず、貧困にあえぐことになるかと想像したかもしれません。けれど、そのような厳しい状況になる可能性がある中で、神はマリアに「はい」と言える勇気を与えたのです。

事実、マリアは妊娠し、その胎内で赤ちゃんが育ち始めました。マリアの家族も気づいたことでしょう。マリアの婚約者ヨセフがマリアが妊娠していることに気づいた時、ヨセフは静かにこの婚約を終わらせようと思いました。それは彼女の名誉を傷つけたくなかったからです。



しかし、神様は夢の中で天使をヨセフに遣わして、「ヨセフ、恐れることなく、マリアを妻に迎えなさい。彼女は男の子を生みます。その子をイエスと名付けなさい。その子は人々を罪から救うために与えられるのだ」と言われました。何と信じがたい夢でしょう。ヨセフが目覚めるとヨセフは神の使いが言った通りにし、ヨセフはマリアを妻として迎えました。これは驚くべき物語です。どう思いますか？天使に夢に処女の妊娠、そして、結婚を破棄せず神に従った婚約者？

この話は奇跡と神秘に満ちています。けれど、それだけではないんです。



マリアはいとこのエリサベツを訪ねました。思い出してください。エリサベツも、新しい王が来られるその印として妊娠していました。エリサベツは高齢で不妊であったにも関わらず、神は彼女にも赤ちゃんを授けられたのです。マリアがエリサベツに会ったとき、エリサベツの赤ちゃんが胎内で踊りました。

マリアは言いました「私は神の知らせに胸がいっぱいです。私は救い主なる神を賛美し踊ります。神は私に目を止めて下さったからです。私はこの地上で最も幸運な女性です。神の哀れみは、代々にわたって主を恐れるものに及びます。飢えた貧しい人々は宴会の席に着きますが、無神経な金持ちたちは、冷たく扱われます。神は彼の民を覚えていて、哀れみを積み重ね、高く積み上げました。それは神がまさに約束したことです。

マリアは、イエスが希望、哀れみと正義をもたらすことを知っていました。エリサベツと数か月いっしょに過ごしたのち、マリアはヨセフのもとに戻りました。



Mary and Joseph had to go to Bethlehem.

それから、ローマ帝国全体で人口調査が行われることが発表され、それぞれ自分の先祖代々の町へ帰らなければなりませんでした。ヨセフはダビデ王の家系だったので、ヨセフとマリアは徒歩か或いはロバに乗り、ダビデの町ベツレヘムへ1週間かけて旅をしました。ベツレヘムに着いた時は、赤ちゃんが生まれる時でした。



Baby Jesus was born in a cave or stable.

ヨセフはベツレヘムに何人かの家族がいましたが、町は人々で溢れて、この小さな家族は動物が沢山いる馬小屋で休むしかありませんでした。
マリアは馬小屋で赤ちゃんを産んだのです。



赤ちゃんが最初に横になったのは、飼葉桶と呼ばれる動物のエサ箱でした。マリアはあかちゃんを布に包み、イエスと名付けました。



イエスが生まれた最初の夜、マリアは休み、また赤ちゃんの世話をしていました。穏やかで平和な夜でした。突然、ヨセフは羊飼いたちが自分たちの小さな家族をのぞいていることに気づき、羊飼いたちは驚いた様子で、まるで長い道のりを走ってきたかのように息を切らしていました。「これが救い主なの？」彼らは目を見開いて叫んでいました、彼らは飼葉おけの周りに集まり、小さな赤ちゃんを見つめ、驚きでいっぱいになりました。
「信じられないことが起こったんだ、と興奮しながら、信じられないような冒険を語り始めました。



An angel came to the the shepherds to tell the good news.

羊飼い達がベツレヘムの近くで羊たちと野宿をしていた時、信じられないことが起こりました。突然、神のみ使いが彼らの前に現れたのです。彼らは恐怖でほとんど動くことが出来ませんでした。天使たちは「恐れることはありません。最高の知らせを伝えます。あなたにとっても、世界中のすべての人々にとっても、素晴らしい知らせです。ベツレヘムの町に私たちの救い主がお生まれになりました。赤ん坊は布に包まれ、飼葉おけの中に寝ています。」天使が語り終わると、空が明るくなり、天の軍勢が現れて「栄光が神にあるように。すべての人の上に平和があるように」という讃美の声を羊飼いたちは聞きました。



The shepherds went to Bethlehem to see and worship the baby named Jesus

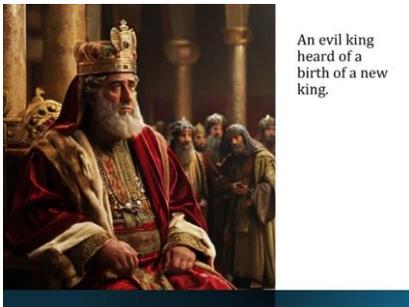
「私たちは、救い主であるメシアに会うために、出来るだけ早く来なければならなかったんだ！」羊飼いは、眠っている美しい赤ん坊をみて、喜びの涙で目を輝かせながら、マリアとヨセフに言いました。
誰もがこの奇跡の夜の喜びを分かち合い、愛と不思議に満ちた瞬間でした。



Mary pondered all these things in her heart.

マリアは部屋に集まった全員を見回しました。ヨセフが彼らの生まれたばかりの赤ん坊を愛情に満ちた目で見つめているのを見、羊飼いたちは畏敬の念と尊敬の眼差しで赤ん坊イエスを見つめ、その顔は驚きに満ちていました。マリアはそっと手を伸ばして、赤ちゃんの小さな手に触れました。すると、嬉しいことに、赤ちゃんは小さな反射神経で、マリアの指をつかんだのです。彼女は大切な息子を慎重に腕に抱き上げ、その柔らかい頬に自分の顔を押しあてました。

その瞬間、この数か月間に起こった驚くべき出来事、羊飼いの言葉と天使の約束がマリアの心を喜びで満たしました。マリアはこの瞬間を、大事に心の奥底で味わいました。それは美しいこの赤ちゃんをこの世に迎え入れてた愛と温かさで純粋な幸福のひとつだったのです。



An evil king heard of a birth of a new king.

しかし、その気持ちが永遠には続きませんでした。ヘロデ王が国を支配していたと言ったことを覚えていますか？さて、ここでヘロデ王が物語に再び登場します。マリア、ヨセフ、そして幼子イエスがベツレヘムに滞在していた時、遠い東の国の博士達が空に輝く明るい星に気づきました。彼らはこの星が預言されていたユダヤ人の王の誕生の成就だと信じました。そこで、彼らは生まれたばかりの王を見つけ、拝するために旅に出ました。ベツレヘムの近くにある大都市エルサレムに到着すると、彼らは皆に「新しい王はどこにいますか？」と尋ねました。「私たちは彼の誕生を知らせる星を見たのです。私達は新しい王を拝したいのです。」ヘロデ王はこれを聞いた時、自分が権力を失い、ユダヤ人が反乱を起こすのではないかと非常に恐れました。急いで、町の重要な祭司や学者を呼び集め、彼らに「新しい王はどこで生まれることになっているのか」と尋ねました。彼らは、「ユダの地、ベツレヘムです。預言者が『ベツレヘムよ、あなたは特別な存在です。あなたから、私の民イスラエルを導く指導者が生まれます』」

ヘロデは友好的な態度を装い、博士達を密かに呼んで、彼らと同じように興奮しているふりをして、星を最初に見たのはいつか、と尋ねました。ヘロデは博士達に預言者の言葉を伝え、「ユダヤの新しい王を見つけたら、私にも知らせてほしい、私も拝みにいくから」といいました。博士達はヘロデ王の指示に従い、旅立つと、すぐに星が再び現れ、彼らの頭上に明るく輝きました。星はかれらをその新しく生まれた王のところへと導きました。博士達は喜びに満たされました一遂にその王に会うことが出来たのです。



Scholars called wise men worshipped Jesus.

家に入ると、彼らは母マリアの腕の中にいる赤ん坊のイエスを見ました。喜びに溢れた彼らはひざまずき、イエスを礼拝しました。そして、彼らは貴重な贈り物、黄金、乳香、没薬を捧げました。その夜、博士たちは夢の中で、ヘロデ王のところに戻らないようにと警告を受け、彼らは別の道を通って、赤ん坊イエスの特別な秘密を守るために、静かにこっそりと帰途につきました。こうして、生まれたばかりの王の話は広く広まり、人々の心を希望と喜びで満たしました。博士たちが去った後、とても重要なことが起こりました。神は天使をヨセフの夢の中に遣わし、天使はヨハネに「起きなさい、マリアと赤ん坊を連れて今すぐにエジプトへ逃げなさい。そして私が戻るように言うまでそこに留まりなさい。ヘロデ王が赤ん坊を探して、彼を傷付けようとしているのだ」と語りました。



Joseph and Mary fled as refugees.

ヨセフは天使の言うことを聞き、すぐに起き上がり、マリアと赤ん坊のイエスを連れて、夜の闇の中、静かに家を出ました。太陽が昇るころには、彼らはすでに無事にエジプトへ向かっていました。

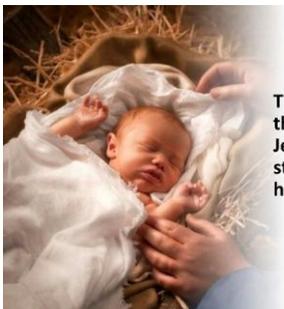
Herod ordered all the baby boys under 2 years old killed.



一方、ヘロデ王は、博士たちが自分を出し抜いたことに気づき、非常に怒りました。激怒した彼はベツレヘムとその近くの丘に住む2歳以下の男の子を皆殺しにするように命じました。ヘロデ王は博士達から聞いた話と自分の恐怖と怒りに基づいて、この恐ろしい決断を下したのです。



マリア、ヨセフ、そしてイエスは、安全に戻るまで、避難したエジプトで何年も暮らし、それから彼らは故郷であるナザレに戻り、そこでイエスは育ちました。聖書にはイエスは強く知恵に満ち、神の恵みを受けたと記されています。



The story of the birth of Jesus is a story of hope.

イエスの誕生の物語は驚きと神秘、天使たち、勇気、危険、そして苦しみに満ちていますが、一番重要なことは希望の物語だと言うことです。この物語が意味するのは、神様がイエスを赤ちゃんとして、私達に与えて下さったということです。イエスは完全な人間であって、完全な神でもあるのです。イエスのもう一つの名前は、インマヌエルです。それは、神が共にいるという意味で、神は私達をととても愛するがゆえに、神様への道を私達に示すために、御子イエスを遣わして下さったのです。イエスが私たちのところに來られた時、地上に神の国が告げられ、神の御国は平和と正義、聖さ、愛、喜びがあり、いつの日かイエスに従うものは、その御国に完全に住むことが出来るのです。

	<p>この物語は、私達に多くの贈り物を与えてくれますが、そのうちの二つを挙げたいと思います。それは私達のすべてを変える贈り物です。</p> <p>この物語は、神は今日あなたと共にいると言うことを意味します。あなたがどんな辛い境遇の中に置かれようとも、不可能だと思えるような決断を下さなければならなかったとしても、危険が迫ったとしても、家族に着いていったり、或いは、あなたが去らなければならなかったとしても、神は共におられるのです。これがクリスマスの最高の贈り物の一つです。神はあなたといつも共におられるのです。</p> <p>この物語のもう一つの贈り物は神が私達に「恐れることはない」と語っておられることです。神が私達と共におられる時、私達は神が「どんな時も私があなたと共にいるよ」とささやかれていることを知っています。 これはすべてを変える物語なのです。</p> <p>イエスがお生まれになり、私達は神の国がこの終末の時に到来することを知っています。</p> <p>愛と平和と正義がやがてこの地上に来て、イエスは、何年も前に神の国を始めたのです。私たちは今、神の国が完全に現れるのを待っているのです。 クリスマスの贈り物は、神があなたを深く愛して、神の御子を遣わし、あなたを天に導き、神がすべてを正してくださるということです。神は正義と平和をもたらします。今、ここに、今日、神はあなたと共におられるのです。</p>
	<p>クリスマスの期間、あなたが望むなら、神様にあなたの人生の中に、神の存在を見せてくださいと祈ってみてください。私のあなたへの祈りは、あなたは一人ではなく、神様があなたと共におられることを知ってくれることです。このクリスマスにあなたがイエス様の深い愛を体験してくれることを祈っています。</p> <p>クリスマスの星を探してみてください。それは空の星とは限りません。つまり一神様があなたと共にいるというサインを探してほしいのです。</p>
	<p>この実際に起きた話を聞いてくれてありがとうございます。イエス様が生まれてくださったから、私達には希望があります。</p> <p>クリスマスおめでとうございます。</p>